

はじめに

令和元年第4回倶知安町定例町議会の開会にあたり、9月定例会以降における教育行政の主だった事務事業の執行状況及びその概要についてご報告いたします。

(学校教育関連)

1 令和元年度全国学力・学習状況調査の結果について

令和元年度全国学力・学習状況調査の結果につきましては、11月6日北海道教育委員会より公表されたところですが、倶知安町小中学校教頭会による本町全体の分析結果を基に、その概要について報告いたします。

最初に、学力調査についてですが、小学校の結果では、国語と数学で全国平均を上回りました。

中学校の結果では、数学で全国平均を若干下回りましたが、国語では上回る結果となりました。

次に家庭学習の状況について、小学校では「家で、自分で計画を立てて勉強をしている」児童は多いのですが、「学校の授業時間以外に、1日当たり1時間以上勉強」に取り組んでいる児童は全国平均を下回っています。

中学校では、「家で、自分で計画を立てて勉強をしている」生

徒の割合は全国平均より低い傾向となっており、「学校の授業時間以外に、1日当たり1時間以上勉強」に取り組んでいる生徒は、大きく下回っている状況です。

近年、その重要性が改めて指摘されている自尊感情に関する質問については、小学校では「自分にはよいところがあるか」との問いに対して「先生は、あなたのよいところを認めてくれているか」に「そう思う」又は「どちらかと言えばそう思う」と回答した児童の割合は高い傾向となっています。

また、中学校についても、「自分にはよいところがあると思う」・「将来の夢や希望を持っている」と回答した生徒の割合は高い傾向となっています。

本町では、小・中学校を通じて、学力が下位に位置する児童生徒の割合は低くなっており、このことはティームティーチングや習熟度別少人数指導によるきめ細かな学習指導の実施、学習規律の徹底、教職員一人一人の授業改善に向けた取組の成果、さらには加配教員や学習支援員の配置による指導体制の充実などが確実に結果に表れてきているものと考えています。

学習習慣に関する質問では、依然として「1日当たり1時間以上勉強」する割合が低いといった傾向が見られており、今後におきましても、家庭学習の内容の改善や規則正しい生活習慣

など、学校・家庭との連携を一層深めながら取り組んでいかなければなりません。

(社会教育関連)

1 俱知安町総合文化祭について

令和元年度俱知安町総合文化祭は、俱知安町文化協会との共催により各種の事業を開催しました。

11月3日、文化の日には、芸能発表会が開催され、町内27団体、総勢280名の皆さんが歌、舞踊、ダンス等を披露しました。

合わせて総合文化祭児童生徒作品展(絵画・書道の合計193点)において35名の児童生徒への表彰と、3名に文化賞、2名への文化奨励賞及び1団体への後志管内文化団体連絡協議会文化賞の表彰が行われました。

公民館では、町内各認定こども園、保育所園児の作品展示635点、生け花や一般の方による募集作品など123点が展示され、世代交流センターでは文化協会加盟団体の展示ブースを設けて、陶芸・絵画などの各サークル等の作品352点、書道作品157点が展示されました。

11月9日には、町内各ピアノ教室と小中学校、俱知安高校、えぞふじ合唱団、くっちゃんブラスオーケストラが参加して町

民音楽祭が開催され、11月10日は俱知安町連合吟詠剣詩舞発表大会が行われました。

2 美術館開館 20 周年記念について

小川原脩記念美術館は開館以来、美術館友の会をはじめ、各関係団体のご支援、ご協力、更にはボランティア活動に支えられながら今年で、開館 20 周年を迎えました。

開館記念日の 11 月 3 日に開館 20 周年記念式典と、記念事業として NHK 交響楽団第一ヴァイオリン奏者の齋藤真知亜さんとパートナーの齋藤律子さんをお迎えして記念コンサートを開催し、記念式典とあわせて 200 名を超えるたくさんの方にご来場いただきました。

また、同日、記念式典に先立ち、第 12 回「ふるさとを描こう」絵画コンクールの表彰式を行っています。

今年は、募集対象を、これまでの小樽市を除く後志管内の小中学生に加えて、羊蹄山麓地区の中学生にも拡大して実施いたしました。

小学生からは昨年の 72 点から大きく上回る 121 点、中学生からも 22 点の応募があり、その中から小学生 18 点、中学生 3

点の「ふるさと賞」作品を選考し、入賞者に賞状と副賞を贈呈いたしました。

3 社会体育関連施設の利用について

(1) パークゴルフ場について

パークゴルフ場は、5月18日にオープンし、10月31日で今シーズンの営業を終了しました。

今シーズンの利用者数は、延べ人数で大人が13,095名、子どもが137名の合計13,232名で前年度対比98.9%、使用料につきましては、4,092千円で前年度対比93.1%となりました。

(2) 町営プールについて

町営プールは、6月4日にオープンし、9月23日で今シーズンの営業を終了しました。

利用者数は、延べ人数で高校生を含む学生・一般利用が2,778名、中学生以下の子どもの利用が6,882名、合計9,660名で前年度対比99.8%、使用料につきましては、588千円で前年度対比105.8%となりました。

4 第5回町民リバーパークマラソン記録会について

今年で第5回目となる町民リバーパークマラソン記録会を9月29日に開催しました。

昨年と同様、距離別に1km、2km、3km、5km、10kmの5コースに170名、また親子の部（1km）には23組46名の参加があり、総勢216名の参加をいただいたところです。

5 倶知安町スポーツ表彰について

令和元年度の倶知安町スポーツ表彰授与式を、11月16日の「全町小学生ドッジボール選手権大会」に併せて実施しました。

昨年度において各種スポーツ大会で優秀な成績を収めた個人・団体に対し、「スポーツ賞」は2個人・2団体、「スポーツ奨励賞」は22個人・8団体にそれぞれ授与したところであり
ます。

むすびに

以上、第4回定例町議会以降の教育行政の主な事業についてご報告申し上げましたが、事務事業の詳細につきましては、以下に掲載しております資料をご参照いただきたいと思います。

これで教育行政報告を終わります。

(資料1) 会議などの開催状況及び事業概要 P 7～

(資料2) 各種工事、委託業務等の発注状況 P 16～